

若戸大橋・若戸トンネル 無料化記念感謝祭

2018.12/1 (Sat)

若松市民会館
旧古河鉱業若松ビル

関門橋、明石大橋、レインボーブリッジ…。

我が国が誇る吊り橋の先駆けとなった「若戸大橋」。

「東洋一の吊り橋」と謳われ、鮮やかな赤で彩られた美しき橋は、
このまちのシンボルとなった。

観光地として、全国各地からあまたの人々をこの地に誘い、

数多くの映画の舞台として、その雄姿をスクリーンに刻み込んでいった。

中でも昭和37年9月27日の開通式が収められた「社長漫遊記」。

晴れやかな日を迎え、喜びにあふれた若松市民の姿をそこに見る。

開通を記念して制作された「若戸音頭」。数十年の時を越え、今再び、優美な舞で蘇る。

「赤い橋の下で」。この橋のテーマソングが豊かなハーモニーで大空に響き渡っていく。

波音寄せる海岸に、夜の帳が降りる頃、澄み切った歌声にレトロの館は包み込まれる。

今宵は祝宴。ヴェルディの「乾杯の歌」に合わせ、祝杯のグラスを掲げよう。

「ジャズのまち若松」。フィナーレは賑やかに、ジャズのリズムにあわせてスウィング!!



	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
若松市民会館 大ホール				開場	若松区民祝賀会 (日野真一郎スペシャルライブ・日本舞踊・合唱)						
若松市民会館 小ホール										開場	若松鉄人 ジャズナイト
旧古河鉱業 若松ビル								開場	森野由希 ソフラバヤイトル		

【主催】北九州市 若松南海岸イルミネーション2018実行委員会 【特別協力】ポートレース若松

若松区民祝賀会

開演13時(開場12時30分)／終演17時(予定)

入場無料

定員800名[先着順]

11月7日(水)から入場整理券配布

●第一部● 開式(13時～)

■ 映画「世紀の若戸大橋」

■ 祝舞／長唄「七福神」 立方／勝美流行司師範 勝美藤乃

●第二部● 日野真一郎スペシャルライブ(13時45分～)

LE VELVETSの一員として多忙な活動を続ける中、ソロコンサートやミュージカルへと活動の場を広げその歌声は、多くの人々を魅了する。ふるさと若松の記念すべき日、鮮やかに凱旋！



日野 真一郎

LE VELVETS テノール・北九州市観光大使

北九州市出身。

様々な声色を自在に操り、なかでも女性の音域を歌うハイトーンヴォイスは、特筆に値する。コンサートではピアノの弾き語りも披露。

鋭い感性とセンスの良さで、多くのアレンジを手掛けダンスも得意とする。その親しみやすい笑顔は幅広い年齢層から支持され高い人気を得ている。

2014年、平成26年度(第47回)北九州市民文化奨励賞を受賞。

同年・秋、ミュージカル「ファントム」にシャンドン伯爵役で出演。

2017年秋、Super神話音楽劇「ドラマティック古事記～神々の戦いと旅立ちの物語～」にスサノオ、アメノコヤネ役で出演。

2018年秋、韓国発ミュージカル「SMOKE」、日本初演版に出演。

●第三部● 若松区民ステージ(14時40分～)

文化盛んなまち「若松」では、数多くの区民の方が様々な分野の文化活動に参加しています。若松区民祝賀会では、若松文化連盟に参加されている団体等にご出演いただき、この晴れの日を皆さんとともに祝いたいします。

●日本舞踊の宴(14時40分～)



- 勝美藤乃社中 勝美流 華の会
- 勝美藤乃社中 勝美流 どんと会
- 花柳櫻千代社中 花柳流 千明会
- 竹紫栄寿社中 竹紫流 若竹会
- 藤間龍美社中 藤間流 芙美の会

●合唱の街「北九州・若松」(16時～)



- 若松少年少女合唱団
- 女声コーラス響
- 修多羅 ママコーラス
- 若松男声合唱団
- ぶるーめん こーる
- コールあじさい
- 若松コーロ・ソラーレ

入場整理券・有料チケットのお求めは

- 発売(配布)開始 11月7日(水)
- 発売(配布)場所 若松区役所1階 総務企画課(月～金 9:00～17:00)
- 旧古河鉱業若松ビル(火曜日休館 9:00～17:00)

入場整理券は、
お一人様2枚まで
とします。

入場無料

定員148名[先着順]
11月7日(水)から入場整理券配布

若松鉄人 ジャズナイト

開演19時(開場18時40分)／終演20時

大正期、上海から届いたジャズのリズムは、モダンな若松の心を捉えた。
公会堂、料亭、ダンスホール。街中には、バンジョーやトランペットのサウンドが溢れていた。
時を経て今、若松PRジャズバンドのメンバーが、感謝祭のフィナーレを飾る。

曲目

「枯れ葉」などジャズのスタンダードナンバー、
そして若戸大橋をイメージした「赤い橋の下で」を演奏します。

出演者/若松PRジャズバンド

ジャズでまちおこし活動をしている「若松で音楽を聴く会」に所属するジャズバンド。
場所を選ばず色々なところで演奏し、九州ジャズ発祥の地若松をPRしている。

会場内に
「若松のお土産コーナー」
を開設。
ジャズのサウンドに合わせて、
若松グルメを
ご堪能あれ!



岡本 管(サクソ)



池田 洋子(ボーカル)



木下 進(ピアノ)



和田 寛市(ベース)



鎌倉 規匠(ドラムス)

予告 若松市民会館

松永文庫監修 若戸大橋無料化記念映画祭 「社長漫遊記」上映会

平成31年
初冬開催

昭和37年の若戸大橋開通時の北九州を舞台とした
映画「社長漫遊記」。

シリーズ最高傑作との呼び声も高い本作品は、
若戸大橋開通式の様子や開通を記念して開催された「若戸博」、
さらに懐かしい街並みが随所に観られる。
本作品に出演された方がスペシャルゲストとして登場予定。
素敵な歌声をぜひともご期待ください!

森野由み ソプラノリサイタル

～赤に寄せる珠玉のメロディ～

2,000円

定員60名

11月7日(水)から発売開始

開演17時30分(開場17時)／終演18時30分(予定)

～出演者～

ウィーン在住、北九州市文化大使を務める森野由み。
若戸大橋のあざやかな「赤」に想いを馳せ、「情熱」をテーマにオペラのアリアから日本の唱歌まで「赤」をイメージした名曲をお届けする。
共演は、北九州シティオペラで活躍中のテノール歌手 山口幸志、ピアノは、名伴奏家として共演者が厚い信頼を寄せる地元若松の吉松理恵。鮮やかなクラシックの世界をご堪能あれ!



森野 由み(ソプラノ)

プログラム

ヴェルディ	歌劇「椿姫」より「乾杯の歌」
プッチーニ	歌劇「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」
ララ	「グラナダ」
山田耕筰	「ペチカ」
ドビュッシー	「月の光」 ほか



山口 幸志
(テノール)



吉松 理恵
(ピアノ)



無料喫茶
休憩処

10時～15時30分

おもてなし企画

「甘味処ふるかわ」12月1日限定OPEN!



ようこそ日本遺産のまち若松へ。
金鍋、石炭会館、上野ビル…。
散策途中の休憩は、円い塔が目印の
旧古河鉱業若松ビルへ!
温かいぜんざいを用意して、
皆さまをお待ちしています。
素敵なきターの音色に耳を傾けて、
少し休んでいきませんか!

すべて無料

[メニュー]

●ぜんざい ●マドレーヌ
●コーヒー ●緑茶

※限定200食、
なくなり次第終了

(特別協力:若松区食生活改善推進員協議会)



写真はイメージです

●末森 樹●
クラシックギター
ミニコンサート

■11:00 ■12:00
■13:00 ■14:00
(毎回15～20分程度)



末森 樹(ギター)